



A black and white portrait photograph of a middle-aged man with short, light-colored hair. He is wearing a dark suit jacket over a white shirt and a patterned tie. The background is slightly blurred, showing what appears to be an indoor setting with a window.

立命館大学特任教授 小川栄二さん

2

卷之三

介護離職ゼロに逆行

牛乳助はぢわまで

14

厚労省方針による 生活援助の制限基準回数

厚労省がこれを起
は「通常の利用と表
る」とする生活援助
事は以下の通りです

要介護1=月26日
要介護2=月33日
要介護3=月42日
要介護4=月37日
要介護5=月31日



東京の東方の大河の源流に
位置する標高約1,000mの山地に
在する温泉町。懸念町
(人口80,000人弱)。地
熱利用が全国的に認められ
る例で、人口減少
が進んでおり、
懸念町の中心市街地に
とて

政府・運営方針等は、介護保険のうち、ホームヘルパーが運営活動助成の利用緩和制御制度から導入してあります。月から導入してます。奈良市は、政府が利用緩和の実施料で多額回収せらる上に、事業者防衛のための実施を禁じました。の批判がなされました。

実態無視した回数制限

「無駄遣い受け止めは心外」(副町長)

明治の利用上院

「ええ、一日二回がタ
はケアアーティンの『狂歌』
は『お盆踊り』のやつさ。

られた支給限度額の枠内な 現守りをしていく。生
の不動産(「不動産」) 費力を用ひ問題を回避す

間町の伊藤綱吉保健福祉
病で心臓病の合併症である

中華書局影印

【】 目次も出来て居
る。題解編下からアゲ
ヤーの母語を含む形で編
成が図つねんで。